

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつばめ

目標達成計画

作成日: 令和 3年 11月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	毎月自主訓練を実施し、いざという時に屋外に避難した利用者への対処の仕方、利用者の行動変容を把握する機会を設けてみてはどうか。	災害時の避難誘導を、焦らず安全に確実に 行う事が出来る。	火災、地震、水害と項目ごとに行う。ADL、認知症の度合いを考慮し個々の動き、状態を詳細に観察する。誘導の順番、組み合わせ等々構成を考え行う。反省点を話し合い、対応を工夫し次回に向ける。 以上を月一回の行事として繰り返し行っていく。	6ヶ月
2	43 (16)	おむつ、パットの使用枚数が職員によって異なる。無駄にせず、大切に使う。	おむつ、パットの使用量を減らし、家族の負担を軽くする。	個々の対応を伝えあう。利用者にとって良い状態であり使用枚数の少ない対応に統一する。能力に差が生じている為、スキルアップの指導を行う。 更に減らすよう工夫に努める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。